

Photo ふなばし



とくしゅう

おかげさまで60号

Photoふなばし10年の歩み

MOVE

環境にやさしいまちづくり
河川浄化施設、リサイクル施設稼動

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- サークル通信
- WE ARE IN FUNABASHI

まちなかの文化財／ふなばしの民話
ペットインタビュー



市立看護専門学校卒業式

vol. 60

広報ふなばし写真版

MOVE—環境にやさしいまちづくり

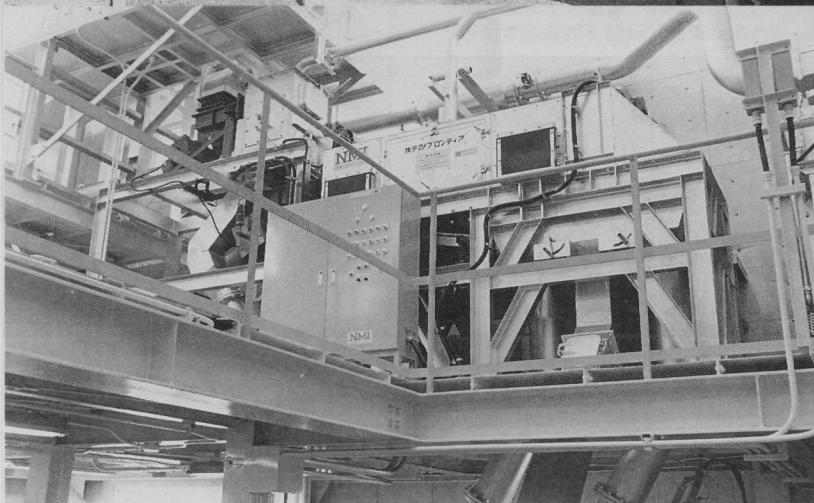
北部清掃工場

焼却残渣リサイクルプラント



水はけが良く路盤材としても利用することが出来るため用途は豊富です

骨材を利用して作られた製品



残渣から金属を分離する装置



残渣から金属や不純物を取り除き、大きさの違った骨材が出来上がります

船橋市では、ゴミを清掃工場で燃やした後に残る瀬戸物や石などの燃えかす（残渣）を、コンクリートの原材料となる骨材として再利用する方法を開発し、北部清掃工場内で実用化することになりました。この骨材は、現在使用されているコンクリート骨材や砕砂の代用品となるもので、鉢植え園芸用や透水コンクリート、駐車場への敷設など多方面での利用が考えられています。

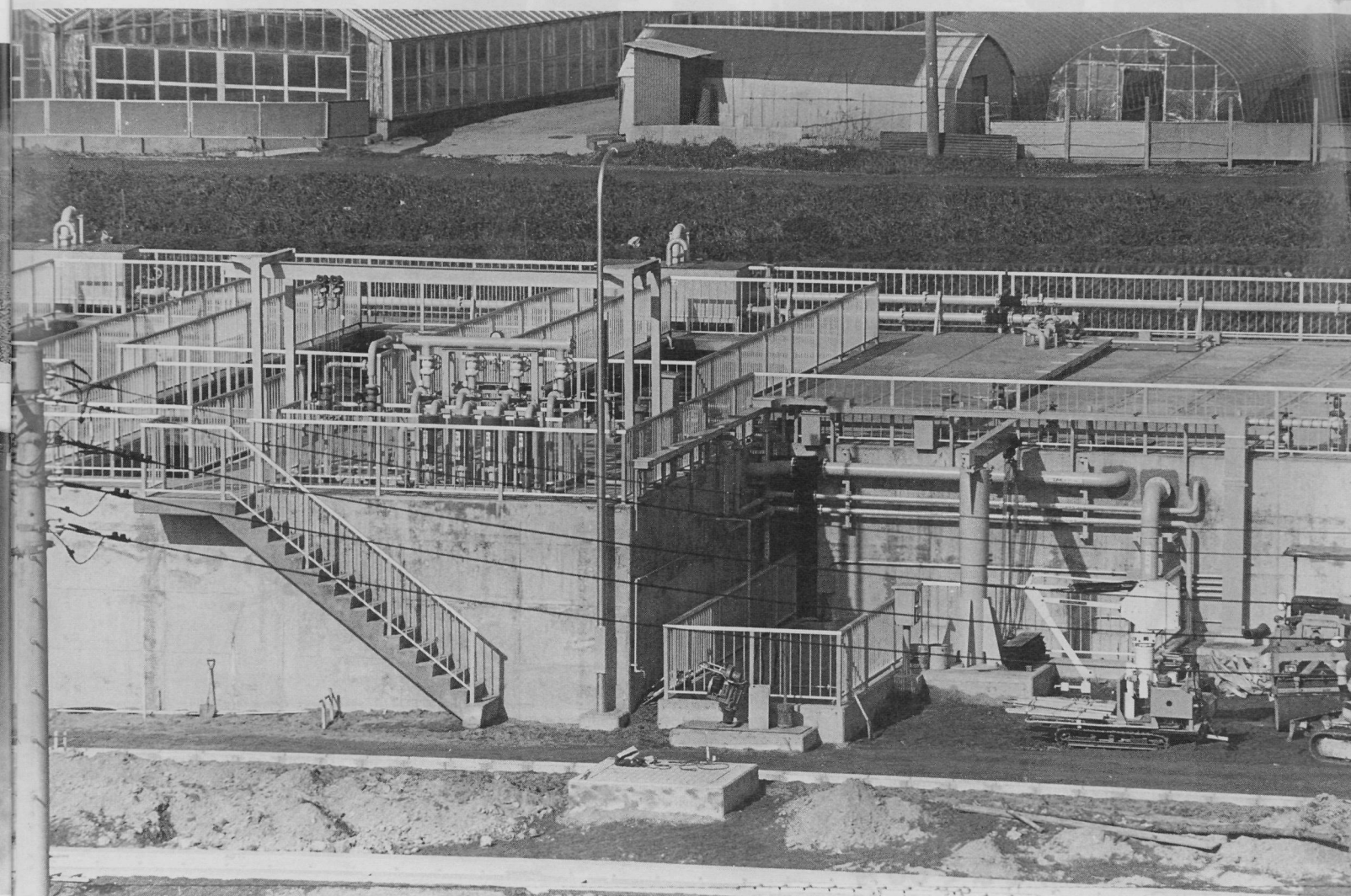
このように、ゴミから発生する不燃物を再利用するのは全国でも初めての試み。北部清掃工場では、年間約5000トンの残渣が発生しますが、このプラントの完成により、およそ8割の残渣が再利用されることになります。



北部清掃工場から排出される残渣の8割をリサイクルします

海老川支流

高根川浄化施設



全国でも最大規模、総事業費約9億円を投入した浄化施設。現況でBOD55mg/Lの水を10mg/Lに浄化することができます

2月22日、海老川の支流の高根川に河川浄化施設が完成し、竣工式（通水式）が行われました。この施設は、高根川を浄化することで海老川に少しでもきれいな水を取り戻そうと建設されたものです。処理能力は4600m³/日で、高根川の晴天時の全水量に当たり、市町村で設置したものではありません。また、処理には薬品を使用していないため、生物にやさしい処理ができます。工場排水の規制強化により、現在では、水質汚染の原因の9割は生活排水によるものとされています。市内の川にきれいな水を取り戻すためには、このような施設の整備だけでなく、市民の皆さん一人ひとりの心がけが大切です。



完成を記念して大橋和夫市長や関係者の皆さんにより敷地内の池にコイが放流されました

